



伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 平澤泰斗 幹事 小河節郎 会報委員長 矢島 豪 第2946回例会 2021.10.28 No.1606



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

Serve to change lives

ソング それでこそロータリー

ビジター・ゲスト紹介 社会福祉法人たかざや福祉会
 たかざやの里 施設長 菅 雄峰様

会長談話 平澤泰斗会長

秋も深まり先週の土曜日の朝から冷え込み、もみじも見ごろとなりましたが、弊社のコヒガン桜は今年も咲きました。調べてみましたところ、これは「返り咲き」といい、台風や異常気象で葉が落ちてしまい、その後暖かくなると木が春と勘違いして咲くそうです。北海道では秋サケの定置網魚が最盛期を迎えています。サケは獲れずにブリばかり獲れるようです。海水温が20℃と高いのが原因のようです。これも異常気象の影響でしょうか。

上伊那圏域のコロナ感染警戒レベルが1になりましたので、先日友人4人と久しぶりに会食しました。開始時間より早く店に着きましたら、Aさんもみえていたので「おちつき」ということで、生ビールを飲み始めました。この「おちつき」お酒好きには大変重宝な言葉ですが、「大辞林」によりますと、「宿についてまず飲食することやその飲食物」とあります。伊那西高校出野校長の著書「残したい方言」によりますと、昔は全国的に使われていて、語釈には結婚式にまつわる場面での使用が多く、その他、棟上げの祝いや盃盆会、旅から帰った際の会など、ハレの場面でのことばだったようです。ただし、これらの「おちつき」はお酒ではなく、おふるまいの際に出る「おこびる(軽食)」や「うまおり(嫁ぎ先に入る前の休む中宿)」でのご馳走になる食事で、うどんか餅であったようです。岩手県の気仙沼地方にも「おちつき」の風習があったようでして、冠婚葬祭の際、正式な膳の前にうどんや餅を食べたようです。大船渡市には「大船渡おもてなし隊」という団体があり、「おちつき」の料理を復活させたそうです。現在、わたしたちがつかっている「おちつき」は「おちつき」本来の意味とは違いますが、「おちつき」



の習慣は未永く残してもらいたいものです。

入会式 長野県信用組合
 伊那支店長 本比田哲郎様
 紹介者 向山賢悟会員

出身は沖縄で現在48歳。

「長野県に住んでいる期間の方が長くなり、信州人と言っても過言ではありません。これからどうぞよろしくお願ひします。」



幹事報告 別紙をご覧ください。

卓話 たかざやの里施設長 菅 雄峰様

演題 「児童養護施設の生活と家庭」

たかざやの里では現在、36名が入所し、2名を緊急一時保護でお預かりしております。

日常生活は、一般のご家庭と変わりません。職員は宿題を見たり、入浴の世話や、夕飯の準備など。これが大変で忙しい。

入所時虫歯の子が多く、歯医者への通院に付き添うなど、職員の手が足りないのが現状です。また実質8割の子供が、虐待を受けてきています。

虐待は統計が始まった平成2年から増え続け、昨年度20万件を超えました。中には死亡するような事案があり、最近も大阪で、幼い子が熱湯をかけられて死亡した事件がありました。社会で守ってあげられなかったことが悲しいですし、熱湯をかける親がいるということがショックです。

虐待は、愛着障害や発達障害といった脳に与える影響が大きいのです。そういった家庭は、親がひざに子供を抱っこして絵本を読んであげるような温かみはなく、いつもカリカリとした冷たい雰囲気を感じます。子どもたちを預かる際に、児童相談所の資料を読みますが、何年もかけて虐待が重なっていて、そういった状態で豊かな情操が育つわけもないのです。

また学習の遅れも多く、分からない自分を人に見せたくないから質問もできないし、本人が最初から諦めてしまっていて、「教えて」と素直に言えないのです。



そんな子が、学校で問題行動を起こしてしまう。授業がわからないから教室を歩き回り、注意されると教室を飛び出してしまう。先生方や同級生、親御さんたちにはご迷惑をかけているところがあり、「なんとかしたい」という思いと、「申し訳ない」という両方の思いがあります。

時間をかけて改善されていくことを認めてあげることが必要で、ゴミを捨ててくれたとか、ちょっとしたときに「ありがとうね」の一言がとても大切です。これまで否定されてきた子供なので、「自分の存在を認めてくれる」という感情を持ってもらうことが大切です。

また、日常の「安心感」が提供されるような配慮も必要で、結論を急がず、急速な改善を求めず、「日々の環境に包まれる心地よさ」や「自分の存在を認めてくれた」と感じられる事が大切です。

私たちの仕事的一端をお話しましたが、最終目標は、家庭に帰すこと、またいかに子供たちを施設から自立へ導くかであります。

子供たちの自立に関わっては、いろんな方々のご協力が必要となります。いつか皆様のお力をお借りする時があるかもしれません。

その時はどうぞご協力を頂きたいと思えます。

委員会報告 ○「ロータリー奉仕デー概要」

11月6日(土) 平出吉範職業・社会奉仕委員長「クリーンアップ天竜川大作戦」として伊那・辰野・箕輪・伊那中央の4クラブ合同で、天竜川の右岸と左岸を、新水神橋～三峰川合流地点までの区間のゴミ拾いを行います。報道機関へ依頼し、取材協力していただきます。

○9月号「友」の紹介 原田和愛副会長

横組 P4 RI 会長メッセージ今月は、経済発展月間との事です。また10月24日は世界ポリオデーですが、まだ根絶が実現した訳ではない為、あらゆる子供にポリオワクチンが行き渡るよう各クラブで募金を呼び掛けて欲しいとのメッセージ。P8～10 特集地域社会の経済発展月間「千代女が照らすこの街の未来！」2015年に創立5周年を迎えた白山RCでは、地元で地域発信の要としている女流俳人の「加賀千代女」をイメージキャラクターとし、地元の短大と連携して2014年に共同プロジェクトを上げたとの事で、この立上げから現在に至るまでの活動内容が紹介されています。

P11～15 よねやまだより“よねやま”を知ろうでは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を

支援する「米山基金」を利用し23年前に名古屋大学に留学されていた金翼水(キム イクス)氏が留学中にロータリーの友に投稿した記事の紹介と、現在信州大学で教授をされているご本が、留学後の自身を振り返り改めてしたための記事が掲載されています。P18～23 特集ロータリー学友参加推進週間。「ロータリー学友参加推進週間」の事です。これはロータリー学友とロータリーとのつながりを深める事を目的としており、本誌ではロータリアンになった学友のコメントや地区ロータリー財団学友会会長の浅沼智明氏、匹田枝里氏、学友からアメリカでガバナーになられた中曽根牧子氏の記事が掲載されています。P26～27 ロータリー平和センタープログラム報告。ロータリー財団のプログラムの一つで2002年に開設された世界八つの大学にある七つのロータリー平和センターで、選出されたフェローが奨学金を受け、平和や紛争解決のための研究を行っていますが、彼らのコロナ禍での現状報告などが掲載されています。

P34～35 世界のロータリープロジェクト 今月はフィンランド、韓国、カナダ・アメリカ、ブラジル、ニュージーランドの取り組みが紹介されています。

縦組 P4～ 2020年2月9日に国際ロータリー第2790地区大会記念として前千葉大学理事山田賢氏が講演された“グローバルとローカル 現代世界の中の「地方創生」”の要旨が掲載されています。P9～「この人訪ねて」前橋RC遠山昌子氏、宝塚を退団し、カリカリ梅で有名な赤城フーズの後継者となった遠山氏の自身の経営理念が紹介されています。

出席報告 会員数56名 内出席免除15名 出席者31名 事前メーキャップ0名 出席63.27%

ニコニコボックス

・平澤泰斗・小河節郎

菅様、本日は卓話をよろしくお願い致します。本比田会員入会おめでとうございます。

ロータリーを楽しんで下さい。

・本比田哲郎 入会よろしくお願い致します。

・竹腰哲夫 遅くなりましたが、飯島さんの入会を歓迎致します。

・都築 透 足を骨折した母が、今日一ヶ月ぶりに無事退院しました。

・在籍祝 登内豊明

